# 平成 28 年度 全国学力・学習状況調査の結果について(速報)

### 1. 調査の概要

• 実施日 平成28年4月19日(火曜)

・調査内容 ①教科に関する調査 (国語 A、国語 B、算数・数学 A、算数・数学 B、)

A問題: 主として知識に関する問題 B問題:主として活用に関する問題

②学習意欲や学習方法、生活の諸側面等に関する児童生徒質問紙調査

③学校質問紙調査

・調査に参加した学校数・児童生徒数

W1321 2 / W 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2 / 2					
神戸市	学校数	児童生徒数			
小学校6年生	165 校	12,559名			
中学校3年生	83 校	11,324名			

※ 小学校には、義務教育学校前期課程1校、特別支援学校1校を含む 中学校には、義務教育学校後期課程1校、特別支援学校1校を含む

### 2. 調査結果の概要

### (1) 各教科区分の平均正答率 小数点第1位を四捨五入

#L11#		平成 28 年度(今回)		H27 年度		
	教科等		本市	全国	比較	(全国比較)
	国語	A	72	73	-1	-1
	<b>国</b> 前	В	59	58	+1	±0
小学校 6 年生	算数	A	77	78	-1	$\pm 0$
0 平生		В	48	47	+1	+3
		<del> </del>	64	64	±0	+1
	国語 -	A	75	76	-1	+1
		В	65	67	-2	±0
中学校 3年生	数学	A	67	62	+5	+3
0 <del>7</del> 1		В	46	44	+2	+2
		<del>†</del>	63	62	+1	+4

### (2) 教科に関する調査結果概要

- ・中学校では、2教科の合計の平均正答率が、全国平均を上回った。
- ・小学校では、2教科区分(国語B・算数B)において平均正答率が全国平均を上回り、2教 科区分(国語A・算数A)で全国平均を下回った。全国平均との比較で、算数Bでは、前年度 の+3ポイントから2ポイント下回った。国語Bにおいては、1ポイント上回った。
- ・中学校では、2教科区分(数学A・数学B)において平均正答率が全国平均を上回り、2教 科区分(国語A・国語B)で全国平均を下回った。全国平均との比較で、数学Aでは、前年度 の+3ポイントからさらに+2ポイント上回った。国語A・Bともに前年度より2ポイント 下回った。

## (3)児童生徒質問紙調査の結果(抜粋)

※矢印は前年度結果との増減を示す

		単位:%		内は全国平均
. I	平成2	1		7年度
内容	小学校 (第6学年)	中学校 (第3学年)	小学校 (第6学年)	中学校 (第3学年)
① 朝食を毎日食べていますか。 (「毎日食べている」と答えた割合)	86. 1	82.5	86.0	82.6
	(87. 3)	(83.3)	(87.6)	(83.8)
自分にはよいところがあると思いますか。 ② (「当てはまる」「どちらかといえば当て はまる」と答えた割合)	78.0	68.3	77.6	66.8
	(76. 3)	(69.3)	(76.4)	(68. 1)
学校の授業以外で、普段どれくらいの時 ③ 間、勉強をしますか。 (「30分以上勉強 している」と答えた割合)	84. 8	85.6	84.5	86.0
	(87. 9)	(85, 6)	(87.8)	(86.0)
前年度までに受けた授業のはじめに目標 (めあて・ねらい)が示されていたと思いますか。 (「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	85. 1	75.8	82. 2	65. 2
	(87. 6)	(84. 9)	(86. 3)	(79.7)
前年度までに受けた授業の最後に学習内容 を振り返る活動をよく行っていたと思いま すか。(「当てはまる」「どちらかといえ	71.3	45. 5	68. 9	42. 1
ば当てはまる」と答えた割合)	(76. 1)	(63.1)	(75. 3)	(59. 3)
普段(月~金曜日)、1日当たり1時間以 ⑥ 上、携帯電話やスマートフォンで通話・	17.3	45.3	16.6	43.5
<ul><li>メール・インターネットをしていますか。</li></ul>	(18. 5)	(47.8)	(16.9)	(47.6)
家で学校の宿題をしていますか。 (「し ⑦ ている」「どちらかと言えばしている」と	97.8	91.3	97.6	90.0
答えた割合)	(97. 0)	(90. 1)	(96.8)	(89. 3)
8 普段(月~金曜日)、1日当たり1時間以	51. 5	52.3	51.9	52.6
<ul><li>上、テレビゲームをしていますか。</li><li></li></ul>	(55. 0)	(57. 1)	(54.6)	(57.8)
学校のきまり・規則を守っていますか。 ③ (「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	93. 0	95.6	91.6	95. 5
	(91. 5)	(94. 7)	(91.1)	(94. 4)
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができる。(「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と答えた割合)	66. 5	59.8	64. 5	55. 7
	(68. 3)	(64.8)	(66.9)	(62.9)
いじめは、どんな理由があってもいけない ことだと思いますか。(「当てはまる」 「どちらかといえば当てはまる」と答えた 割合)	96.8	93. 1	96.3	92.6
	(96. 6)	(93. 6)	(96. 2)	(93. 7)
人の役に立つ人間になりたいと思います ① か。 (「当てはまる」「どちらかといえば 当てはまる」と答えた割合)	94.5	92.4	93.8	92.9
	(93.8)	(92.8)	(93.7)	(93. 7)
「国語」の授業の内容はよく分かります ③ か。 (「当てはまる」「どちらかといえば 当てはまる」と答えた割合)	82.1	76.7	83. 5	74. 5
	(80.7)	(74. 1)	(82.0)	(74. 3)
「算数・数学」の授業の内容はよく分かり ④ ますか。(「当てはまる」「どちらかとい	77.7	66.3	78. 3	69. 9
えば当てはまる」と答えた割合)	(80, 2)	(69.4)	(81.0)	(71.6)
※ 状況が改善されなかったものについて	は、「網掛け」を付	している。		

## (4) 学校質問紙調査の結果(抜粋)

※矢印は前年度結果との増減を示す / :増加 一 :変わらず ` :減少

単位:% ()内は全国平均

	平世:%		平成27 年度				
内 容	平成28年度  小学校 中学校						
的 谷	(第6学年)	中学校 (第3学年)	小学校 (第6学年)	中学校 (第3学年)			
放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しまし	55. 7	39. 7	48.7	37. 7			
① たか。(「月に数回程度行った」「週に1から4回行った」と答えた割合)	(48. 7)	(51. 2)	(47. 2)	(48.3)			
調査対象学年の児童生徒に対する国語の指導として、 (ス) 漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授	97.0	98.8	98. 2	98.7			
② 業をよく行った。 (「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合)	(98. 0)	(98.3)	(97. 9)	(98. 2)			
調査対象学年の児童生徒に対する算数・数学の指導と して、計算問題などの反復練習をする授業をよく行っ	94.6	95. 1	99. 4	93. 9			
③ た。 (「よく行った」「どちらかといえば行った」と 答えた割合)	(97. 7)	(96. 6)	(97. 4)	(96.3)			
調査対象である第6学年の児童に対する算数・数学の ④ 授業では、教科担任制を実施していましたか。(「実	44.8		48. 2				
使している」と答えた割合) 施している」と答えた割合)	(8, 9)		(7. 2)				
調査対象学年の児童生徒に対して、家庭学習の与え方 について、校内の教職員で共通理解を図りましたか。	79.3	74.7	79. 9	56. 1			
(国語/算数・数学共通) (「よく行った」「どちらかといえば行った」と答えた割合)	(88. 8)	(82. 1)	(87. 1)	(78.5)			
学校支援ボランティアの仕組みにより、保護者や地域 の人が学校における教育活動や様々な活動に参加して	93.9	94. 0	97. 0	92.7			
⑥ くれますか。 (「よく参加してくれる」「参加してくれる」) と答えた割合)	(86. 9)	(74. 1)	(84. 1)	(69.7)			
調査対象学年の児童生徒に対して授業の冒頭で目標 (めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れま	97.6	96. 4	96. 3	78. 0			
① したか。(「よく行った」「どちらかと言えば行った」と答えた割合)	(98. 8)	(97.8)	(98. 1)	(95.7)			
調査対象学年の児童生徒に対して授業の最後に学習し 。 たことを振り返る活動を計画的に取り入れましたか。	92.7	94.0	88. 4	76.8			
<ul><li>(「よく行った」「どちらかと言えば行った」と答えた割合)</li></ul>	(94. 9)	(93. 1)	(93. 9)	(90.9)			
学校全体の学力傾向や課題について全教職員での共有  (9) をよくしている。 (「よく行った」 「どちらかと言え	98.8	95. 1	98.8	90.3			
(明) をよくしている。 (「よく打った」「こららかと言えば行った」と答えた割合)	(98. 6)	(98. 0)	(98. 3)	(97. 6)			
調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童生徒一人一人のよい点や可能性を	98.2	96. 4	97. 6	93. 9			
<ul><li>① 見付け、児童生徒に伝えるなど積極的に評価しました か。(「よくした」「どちらかと言えばした」と答え た割合)</li></ul>	(98. 4)	(97. 1)	(96. 7)	(95.8)			
模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていま	92.8	89. 1	96. 3	75.6			
<ul><li>① すか。(「よく行った」「どちらかと言えば行った」 と答えた割合)</li></ul>	(92.8)	(84. 2)	(95. 5)	(87.5)			
前年度までに、近隣等の小中学校と、授業研究を行う ② など、合同して研修を行いましたか。(「よく行っ	55. 2	72. 3					
た」「どちらかと言えば行った」と答えた割合)	(62. 5)	(72.6)					
※ 状況が改善されなかったものについては、「網掛	※ 状況が改善されなかったものについては、「網掛け」を付している						

### (5) 質問紙調査の結果概要

### ①児童生徒質問紙調査

[自分にはよいところがあると思っている児童生徒の割合]

・小中学校とも増加している。中学校は全国平均を下回っている。

「授業のはじめに目標(めあて・ねらい)が示されていたと思う児童生徒の割合]

・小中学校とも増加している。特に中学校は大幅に増加している。

〔授業の最後に学習内容を振り返る活動をよく行っていたと思う児童生徒の割合〕

・小中学校とも増加している。中学校は全国平均を大幅に下回っている。

[普段、1日当たり1時間以上、携帯電話やスマートフォンで通話・メール・インターネットをしている児童生徒の割合]

・小中学校とも増加しているが、小中学校とも全国平均を下回っている。

[家で学校の宿題をしている児童生徒の割合]

・小中学校とも増加している。小中学校とも全国平均を上回っている。

[学校のきまり・規則を守っている児童生徒の割合]

・小中学校とも増加しており、全国平均を上回っている。

[学級の友達との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりする ことができる児童生徒の割合]

・小中学校とも増加しているが、小中学校とも全国平均を下回っている。

[「国語」の授業の内容はよく分かると答えた児童生徒の割合]

- ・小学校は減少しており、中学校は増加している。ともに全国平均を上回っている。
- [「算数・数学」の授業の内容がよく分かると答えた児童生徒の割合]
  - ・小中学校とも減少している。特に中学校は大幅に減少している。

### ②学校質問紙調査

[放課後を利用した補充的な学習サポートを実施した学校の割合]

・小中学校とも増加している。小中でかなり差が出ている。

〔算数・数学の指導として、計算問題などの反復練習をよく行った学校の割合〕

・小学校で大幅に減少している。中学校では増加している。

〔家庭学習の与え方について、校内の教職員で共通理解を図っている学校の割合〕

・中学校は大幅に増加しているが、まだ、全国平均を下回っている。

[調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れている学校の割合]

・小中学校とも増加している、特に中学校は大幅に増加している。

[調査対象学年の児童生徒に対して、前年度までに、授業の最後に学習したことを 振り返る活動を計画的に取り入れている学校の割合]

・小中学校とも増加している。特に中学校は大幅に増加している。

[学校全体の学力傾向や課題について全教職員での共有をよくしている学校の割合]

・小学校は横ばいであるが、中学校は大幅に増加している。

### 3. 今後の予定

- ・学識経験者を含む「神戸基礎学力向上推進委員会」を設置し、調査結果や課題の分析を踏ま え、今後の対応策について検討を行う。
- ・本調査結果を授業改善に生かし、より一層の児童生徒の確かな学力の向上を図るため、10月 13日(木曜)に、学識経験者を招聘し、「教科別研修会」を開催する。
- 年内を目途に、調査結果の詳細な分析や改善策をまとめた報告書を作成する。